

劣悪な環境下でも安定的な通信を可能とする新たな無線LAN通信技術

概要

MD無線LANは、例えば製造現場のような無線通信を妨げる構造物やノイズの多い環境下でも安定的に信頼性の高い低遅延無線通信を実現します。AGV(無人搬送車)やロボット、ドローンなどの移動体からも安定した低遅延通信が可能で、遠隔操作システムなどの産業用システムの構築を容易にします。

特徴

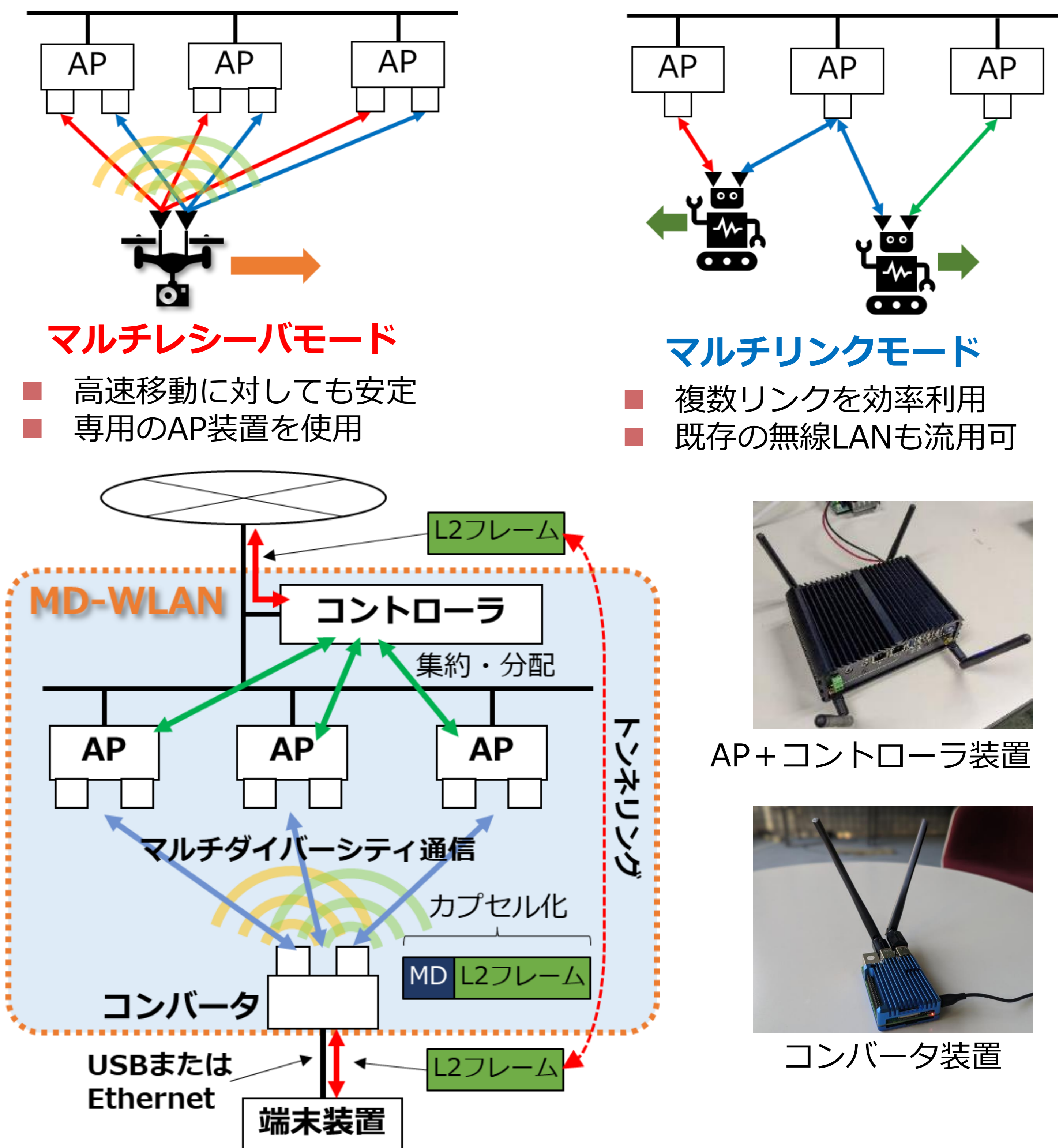
- 設置・運用が簡単な無線LAN(Wi-Fi)の特徴を活かしながら、時間・空間・周波数を最適制御して活用するマルチダイバーシティ通信により、安定と低遅延を同時に実現したシステムです。
- コンバータ装置により、既存の端末装置への機能追加を不要にしています。既存の端末装置にUSBまたはEthernetでコンバータ装置を接続すれば、すぐにMD無線LANによる安定的な通信が可能になります。
- 高速な移動体からも安定・低遅延な通信が可能な「マルチレシーバモード」、既存の無線LANインフラでも利用可能な「マルチリンクモード」など、使用環境に合わせたシステムを提供します。

今後の展開

- 移動型ロボットなどの通信インフラとしての実証を進め、ロボットと共生する社会の実現にも貢献していきます。

テーマ「ともに究め、明日の社会を拓く」との関連

- 製造や建設、鉄道や林業をはじめ様々な産業の現場における実証を行いながら、パートナーの皆様と社会課題解決に向けたソリューション化を進めていきます。



AP+コントローラ装置



コンバータ装置